



山口果樹園

(株) 山口果樹園 山口 慧

## 概要

- ・代表取締役：山口 幸夫（栃木県農業士・JAうつのみや理事）
- ・従事者：社員6名 パート10名
- ・経営面積430a  
（梨330a、ブドウ40a、キウイフルーツ20a、ブルーベリー30a、  
レモン・イチジク・フィンガーライム・柿10a）

### 《受賞・認証取得》

- ・2009年栃木県元気な農業コンクール 下野新聞社長賞
- ・2013年全国果樹技術コンクール 農林水産大臣賞
- ・2014年宇都宮市市民賞
- ・栃木県認定エコファーマー
- ・2020年栃木県GAP認証取得
- ・2021年GGAP認証取得（路地梨のみ）
- ・2023年SDGs宣言



山口果樹園

## 《経営の特徴》

地域に根差した農業を . . .



山口果樹園

## 《経営の特徴》

### ① 販売

- ・ 自宅販売、直売所、オンラインショップ、JAうつのみや（梨）
- ・ 海外輸出（スイス、タイ、ベトナム、台湾 他）
- ・ 加工品（梨ジュース、ドライフルーツ、コンフィチュール 他）



山口果樹園

## ②交流

- ・ 地元の幼稚園、小学校、老人ホームを対象とした、食育、社会科の授業として受入れ
- ・ グリーンツーリズム ツアーの企画・運営
- ・ 年2回の果樹園イベントの開催



山口果樹園

## 《経営の特徴》

### ③連携

- ・ 地元福祉施設との連携
  - ↳ 農作業委託、商品開発・販売（Zuttoきよはら）
- ・ 農商工連携事業
  - ↳ 宇都宮市紅茶専門店Y's teaと梨の紅茶（おもてなし紅茶）の開発
  - ↳ 地元の生産者で清原ドリームプロジェクト『Zuttoきよはら』を設立
    - ・ 加工品の開発（ピクルス、グラノーラ、サラダめん、スムージー、キムチ）
    - ・ インバウンド受け入れ体制強化への取組み
  - ↳ 宇都宮大学との実証研究
    - ・ スマート農業の取組み
    - ・ ハダニの天敵による減農薬の取組み



山口果樹園



福祉施設の利用者さんがコンテナ洗浄中



Zuttoきよはらのメンバー



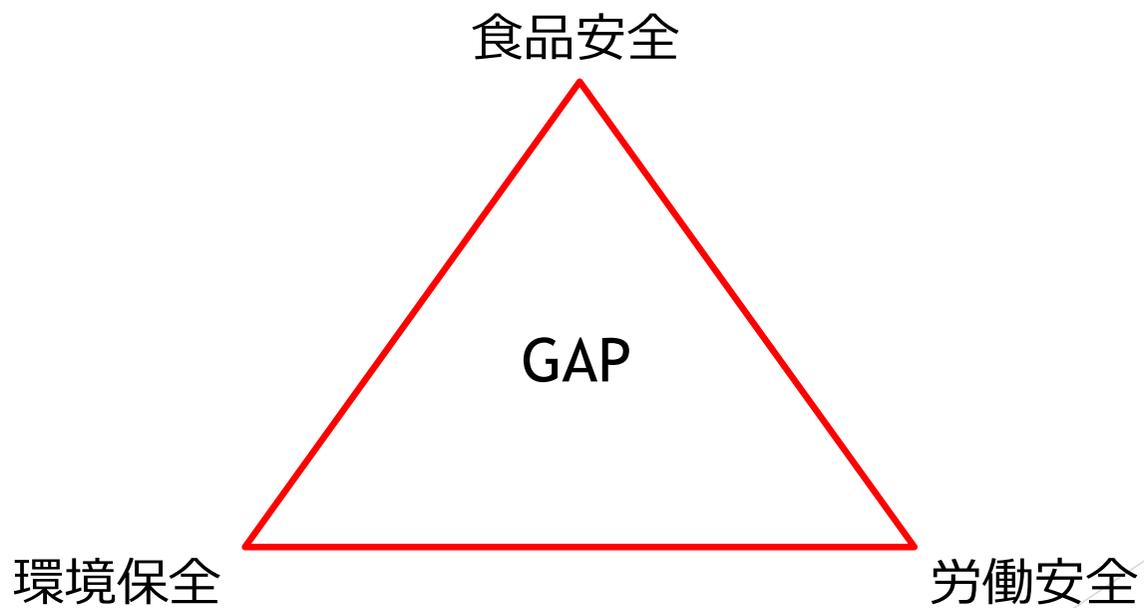
山口果樹園

## GAP認証取得

↳2020年栃木県GAP認証取得

↳2021年GGAP認証取得

## GAPの柱は、3つの【安全】



山口果樹園

# GAP認証を取得して・・・

- ・ 整理整頓（資材、圃場、選果場、情報）

- ↳ 作業の効率化

- ・ 自社の見直し・改善

- ↳ 今やらなきゃいけないことが明確化

- （ラジオ体操、社員MT、全体MT・・・）

- ・ 従業員との生産意識の共有

- （リスク評価、教育、掲示、数字）

- ↳ 自社生産物に対する自信・責任感



山口果樹園

## 今後の取り組み ～GAPの必要性～

- **GAPは生産者にとっては当然のこと**  
↳ 認証取得することが目的なのではなく、  
認証取得に必要なスキルを習得して継続・実践していくことが目的。
- **GAP = 輸出（販路拡大） ➡ △**  
↳ 労働環境の改善とお客さまの信用維持
- **若手の育成**  
↳ GAPを身近に触れることでGAPアレルギーをなくす。



山口果樹園



**いのちを守る  
～食・農・夢～  
こころのふれ愛を大切に  
おもて梨のこころ**



山口果樹園